



市内各地で開かれた夏まつり。色彩豊かな七夕飾りや夜空に咲く大輪の花火、やわらかな灯りのあんどん山車などが、イーハトーブの夏を彩りました。

- ① 土沢七夕まつり (8月6日・7日)
- ② 石鳥谷夢まつり (8月13日)
- ③ 大迫あんどんまつり (8月14日・16日)

イーハトーブの夏まつり 各地で盛大に開催



法政大学と富士大学とのサッカーの練習試合。白熱したゲームを展開し、汗を流しました

法政大学サッカー部が8月20日から22日までの3日間、本市で合宿し、スポーツキャンプむらでトレーニングや練習試合を行いました。

このうち8月22日に行われた富士大学との練習試合では、天然芝のフィールドで互いに力を発揮。本番さながらに白熱したゲームを展開しました。

同部の本市での合宿は、平成14年から実施。これまでに地元チームとの練習試合や少年サッカー教室などを通じて本市のサッカー競技の普及・発展に寄与しています。

スポーツキャンプむらで合宿



子どもたちは思い思いに木や松ぼっくり、どんぐりなどを接着剤で貼り付け、森の中で工作を楽しみました

交流キャンプで友情育てる

友好都市少年少女交流キャンプが8月6日から8日までの3日間、金矢にある「平塚・花巻交流の森」で行われました。

本市と、友好都市である神奈川県平塚市、青森県十和田市の小学5・6年生48人が参加。魚釣りやイワナの薫製づくりのほか、木の実などを使用した工作や自然観察、キャンプファイヤーなど、さまざまな体験をしました。

キャンプを通して友好を深め、友情を育てた子どもたち。自然豊かなキャンプ場に笑顔があふれました。



献花をする参列者の皆さん。それぞれの思いを胸に花を手向けました

平和の誓い新たに

「花巻市戦没者追悼・平和祈念式」は8月10日、日居城野運動公園内中央広場で行われ、戦没者の遺族など約600人が参列しました。

黙とう後、市内の高校生が折った千羽鶴を各校の代表生徒が登壇してささげ、石鳥谷中学校1年の佐藤若奈さんが「平和への誓い」として作文を朗読。続いて花巻北高校合唱部の皆さんが、戦没者追悼と恒久平和の願いを込めて合唱しました。

最後に参列者一人一人が献花。平和の誓いを新たにしました。



小刀で慎重に削りながら竹とんぼを作る参加者の皆さん

竹とんぼ作り親子で楽しむ

スーパー竹とんぼ教室が8月9日、花北振興センターで開かれました。

同センターと松園振興センターが合同で開催したもので、当日は両地区の子どもと保護者合わせて21人が参加。材料の竹を小刀で削った後、紙やすりで重心を調整し、最後にろうそくの火であぶりながら翼となる部分にひねりを加え、自分だけの竹とんぼを完成させました。

製作終了後は、その飛び具合を確認。天井まで勢いよく舞い上がると、子どもたちは歓声を上げて喜んでいました。